

20世紀の絵画を楽しむ！ (マティス・ピカソ・ローランサン、他)



アンリ・マティス「帽子の女」
サンフランシスコ現代美術館

20世紀に入って、それまでの印象派とポスト印象派の絵画とはまったく違う表現が出現します。

そのきっかけを作ったのはマティスとピカソ。マティスは原色を多用して色彩を解放するスタイルを生み出します。

ピカソは自然を基本的形態に分析する手法を案出します。マティスのフォーヴィスムとピカソのキュビズムが20世紀絵画の幕開けになりました。女性画家ローランサンはマティスやピカソの洗礼を受けながら独自の絵画世界を開拓します。

毎回 土曜日 午後2時～午後4時

回	月 日	講 義 内 容	講 師
1	11月 9日	マティスとフォーヴィスム	島田 紀夫 氏
2	11月23日	ピカソとキュビズム	前ブリヂストン美術館館長 実践女子大学名誉教授
3	11月30日	ローランサンと前衛画家たちの世界	

会 場 足立区生涯学習センター（学びピア21内）

（足立区千住5-13-5）4階 講堂

受 講 料 2,000円（全3回分、初日に会場でお支払い下さい）

定 員 100名（抽選）

申込方法 ①往復はがき：下記申込先へ

住所、氏名（フリガナ）、電話番号、

「20世紀の絵画」と明記してください（連名可）

申込先 ☎120-0034 足立区千住5-13-5

問合せ先 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局

電話/FAX 03-5813-3759(平日午後1時～4時)

申込締切 令和5年10月26日（土）必着

共 催 NPO法人あだち学習支援ボランティア「楽学の会」

足立区・足立区教育委員会

交通案内

常磐線・東武線・つくばEx・

地下鉄

「北千住」駅下車徒歩15分

都バス・東武バス

「千住4丁目」下車徒歩3分

